

平成 20 年度第 7 回理事会抄録

日時：平成 21 年 2 月 21 日（土） 13：00～17：55

場所：日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：杉原（会長）、中村、山根（副会長）、荻原（事務局長）、富岡、古川、長尾（監事）、寺山（顧問）、岩瀬、香山、糊澤、小林（正）、鶴見（常務理事）、大熊、大丸、片岡、小林（毅）、坂井、日垣、三澤、山本（理事）、石塚（部長）、土井、西野、池ノ谷（代理）、佐竹、望月（委員長）、関（士会連絡協議会長）

I 審議事項

- 1.平成 21 年度予算案について（石塚財務部長）21 年度予算案の説明に対して、事業部の医療福祉総合研究所の番組製作費の問題、広報部の予算の効果的な使い方、「都道府県 OT 士会ブロック研修会」の企画について議論された。→継続審議
- 2.日本作業療法学会の予算案について（石塚財務部長）福島学会の予算が 200 万円の減額で提出された。→承認
- 3.規約の整備について（西野規約委員長）
 - 1) 旅費規程（改定案） 車の使用を考慮して改定。→承認
 - 2) 会員の処分の種類に関する規程（修正案） 処分の種類について集約。→承認
 - 3) 倫理問題の処理に関する規程（再修正案） 手続きを集約。→承認
- 4.「作業療法士教育の最低基準（改訂第 2 版）」について（岩瀬養成教育部担当理事）具体的な最低基準を明確にわかりやすくした。→承認
- 5.作業療法士教育に関する厚生労働省への要望案について（岩瀬養成教育部担当理事）「基礎教育を 4 年制学士課程以上とする」ことに絞った要望書案に対して、身分法の問題、養成校への説明の必要性、大学の単位の設定等の問題が出された。→継続審議
- 6.平成 22 年度以降の全国研修会の企画・運営の方針について（鶴見事業部担当理事）「協会事業部が企画し、担当士会に運営協力を依頼する」という方針に対して、異論も出されたが、士会の対応能力に合わせ、融通性を持たせることで承認される。→承認
- 7.平成 21 年度作業療法推進活動パイロット事業助成制度選考結果について（片岡士会組織担当理事）7 件の応募のうち京都府、広島県、三重県の 3 件の事業を採択した。→承認
- 8.士会から推薦のあった名誉会員表彰候補者について（池ノ谷表彰委員長代理）士会推薦の候補者のうち、役員履歴が規定に達していない部分が見られたため、検討し直すこととなる。→継続審議

9.認定作業療法士の認定について（望月認定作業療法士審査等委員長）第4回審査の結果更新30名、新規5名認定。第5回審査の結果、更新51名、新規10名認定。→承認

10.平成20年度WFOT認定等教育水準審査結果について（佐竹WFOT認定等教育水準審査委員長）審査対象校67校、申請校44校、41校合格、未認定は26校となった。→承認

11.平成21年度会員名簿の発行について（荻原事務局長）①現状どおり②施設名簿③一般会員への配布をしない、の3案で採決が行われ、①の現状どおりとなった。→承認

12.事務局職員の採用について（荻原事務局長）WFOT世界大会に向け、また法人実務を強化する必要性から、2名の職員について採用する。→承認

13.会員の入退会について（荻原事務局長）6名が死亡退会された。→承認

14.その他（山根副会長）海外の作業療法士、日本に留学中の作業療法士が機関誌に投稿できる方法について、投稿規定を変更することも含め、検討を進める。→継続審議

II.報告事項

1.平成20年度補正予算案について（石塚財務部長）医療福祉総合研究所への番組制作費の支払いと、会員管理システムのセキュリティ診断料を、積立金を取り崩し、緊急補正の形で実施した。

2.養成教育に関する問題の整理と課題について（岩瀬養成教育部担当理事）養成教育に関する問題の整理と今後の課題、達成すべき時期を取りまとめ、報告した。

3.精神保健福祉フォーラム（2月15日開催）について（鶴見事業部担当理事）公益研修事業として他職種の参加も多く、盛況裡に終わる。今後の企画のよい参考となった。

4.教育委員会への「特別支援パンフ」送付について（三澤保健福祉部担当理事）2種類のパンフレットが完成し、都道府県士会と教育委員会に送付する。

5.平成21年度会議日程について（荻原事務局長）三役会、理事会、運営調整会の日程を提示。

6.平成21年度老人保健健康増進等補助金事業の概要について（中村副会長）国庫補助事業として「自立支援に向けた包括マネジメントによる総合的なサービスモデルの調査研究事業」を2500万円の予算で、21年5月より行う。

7.渉外活動報告

1)（坂井精神障害問題担当理事）精従懇のフォーラムが7月11、12日に開かれる。

2)（杉原会長）2月18日障害福祉サービス報酬の改定について説明を受けた。

8.その他

- 1) 3 協会合同の今後の方向について（杉原会長）3 協会合同の地域リハ・ケアフォーラムの継続について話し合わせ、訪問リハビリテーションステーションについても協議された。
- 2) リハ医療関連 5 団体会議について（中村副会長）介護報酬改定の報告等情報交換。
- 3) 2010 年度からの WFOT 個人会費について（荻原事務局長）21 ドルに値上げされたが、円高の影響により円ベースでは現行で据え置く。
- 4) 士会連絡協議会役員会ならびに士会・協会との連携・調整会議について（大熊士会組織担当理事）2 月 7 日、8 日に開催され、21 年度合同研修会等について意見交換される。
- 5) 平成 21 年度障害者保健福祉推進事業（障害者自立支援調査研究プロジェクト）の募集について（荻原事務局長）募集要項が決まったので、対応したい。

以上